# アンケート結果を踏まえた接種体制の検討

## Ⅰ.接種者数(接種回数)の想定

対象者		人数(回数)	備考
総人口		69,405人	R3.2.1現在人口
医療従事者	①医療従事者	2,435人	県報告数
	②高齢者(65歳以上)	16,868人	R3.2.1データ抽出件数
	③高齢者施設入所者	726人	調査報告数
高齢者	2-3	16,142人	
	接種率70%想定	11,300人	
	接種回数(×2回)	22,600回	
	④高齢者施設従事者	714人	調査報告数
	⑤16歳未満	11,193人	R3.2.1現在年齡別人口
高齢者以外	⑥上記以外の方	38,195人	総人口-①-②-④-⑤
	接種率70%想定	26,736人	
	接種回数(×2回)	53,472回	
合 計		76,072回	

## Ⅱ.アンケート結果を踏まえた個別接種スケジュールのイメージ

曜日別接種可能数

※アンケート集計結果(医療従事者優先接種分を除く)

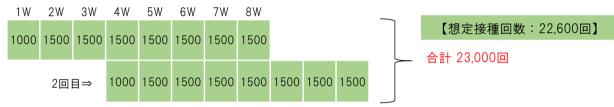
月	火	水	木	金	±	日	計
620人	630人	355人	425人	655人	500人	150人	3,335人

協力可能医療機関:28施設

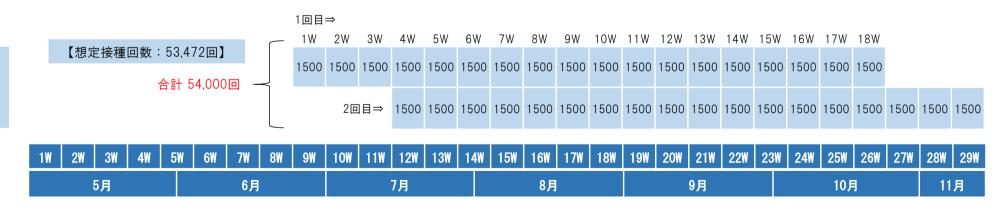
接種スケジュールのイメージ

※1週当たりの接種回数を最大3.000回と想定

1回目⇒



高齢者以外



## Ⅲ.集団接種のイメージ

## 接種の流れ

#### ①受付

検温、身分証明書の確認、予診票記載の案内

#### ②予診票確認

記載項目の抜け漏れ・不備のチェック、(2回目接種の場合)接種間隔や1回目接種ワクチン種別の確認

#### ③予診(医師)

体調や持病を確認する等必要な診察を接種前に行い、 予防接種を受けることが適当でない者または予防接種 の判断を行うに際して注意を要する者に該当するか否 かの確認

#### ④接種(医師または看護師)

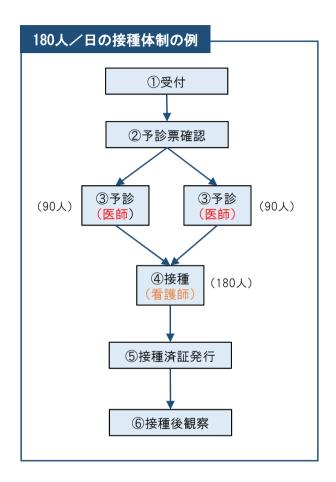
薬液を充填する者も別に必要

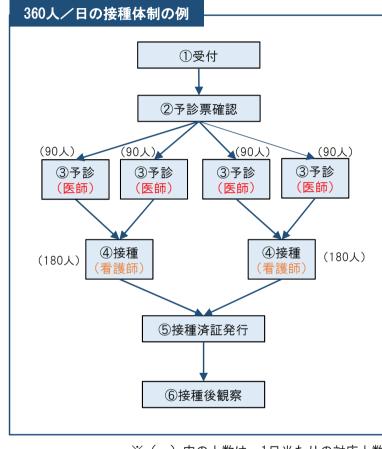
#### ⑤接種済証の交付

接種したワクチンのワクチンシールを接種済証に貼付し、接種日・接種場所を起債する

### ⑥接種後の状態観察

アナフィラキシーや血管迷走神経反射等の症状が生じることがあるため、一定期間観察を行う





※( )内の人数は、1日当たりの対応人数

## 1日当たり接種者数の考え方

- ○川崎市における接種会場運営訓練を参考に、予診1人当たりの所要時間を4分と想定。
- ○1日の実施時間を6時間と仮定すると、1日当たり90人(予診)となる。(360分/1日÷4分/1人=90人)
- ○接種時間は1~2分と想定し、予診2個所に対し接種1個所とする。
- 〇以上を踏まえた上で、医師及び看護師の交代(2時間毎又は3時間毎)を考慮すると、1日当たり360人程度が適当と考えられる。

## Ⅳ.アンケート結果を踏まえた集団接種体制のイメージ

#### 接種体制のイメージ(予診~接種) ■360人/日の体制 ■180人/日の体制 医師 時間 接種者数 医師 看護師 時間 接種者数 看護師 (1) (1) 10:00~13:00 180人 4人 2人 10:00~13:00 90人 2人 1人 (2) 14:00~17:00 180人 2人 14:00~17:00 90人 2人 1人 4人 合計 180人 4人 2人 合計 360人 8人 4人 予診 予診 予診 予診 予診 予診 (45人) (45人) (医師1) (医師2) (医師3) (医師4) (医師1) (医師2) (45人) (45人) (45人) (45人) 接種 接種 接種 (看護師1) (看護師1) (看護師2) ※( )内の人数は、3時間当たりの接種者数 (90人) (90人) (90人) (計 180人)

協力可能医療従事者数				※アンケート集計結果					
		月	火	水	木	金	±	日	
医布工	AM	3	4	4	9	2	3	14	
医師	PM	3	5	5	11	1	9	13	
看護師	AM	1	1	4	5	1	5	12	
	PM	1	3	7	7	1	7	11	

実施可能曜日	
--------	--

		月	火	水	木	金	土	日
180人/日体制	AM	0	0	0	0	0	0	0
(医師2人・看護師1人)	PM	0	0	0	0		0	0
360人/日体制	AM			0	0			0
(医師4人・看護師2人)	PM		0	0	0		0	0